

本当の平和をつなげる

豊見城市立とよみ小学校 六年 浦崎 心羽

あの すきとおった海は

73年前の出来事を覚えているのだろうか

同じ人間どうしが

たがいに血を流し合い

傷つけあつて

勝ち取ったものは

何だったのだろうか

真っ青だった空が

黒い雲におおわれた 空になって

県民はどう思ったのか

きつところう思ったはず

「早く戦争が終わってくれ」

何度塗り替えても 建て直しても

きざみこまれた 人の記録は

絶対になくなるらない

失って気づく

それが人間というもの

見上げれば 飛行機雲が

一直線に進んでる

みんなは一つ 世界も一つ

目の色やはだの色

髪のはね方

みんな違う

同じ人間なんていないのに

必ずだれかは

差別の目を向けられる

このままでは まだあの頃に

もどってしまふ

「みんなが笑顔になれること」

「みんなが助け合えるということ」

そして

「戦争が二度と起きないこと」

これが私の思う平和だ

73年前

この地で起こった地上戦

たくさんの人が亡くなった

今でも悲しむ人達は数多い

だからこそ

この沖縄を日本一

争いのない県にしよう

ここから世界中にどんどん

発信していこう

私達に向けられた期待のまなざしは

とても強いはずだから

本当の平和って何？

それは